

初夏の陽差しが眩しい季節となりました。関係者のみなさまには、日頃より通院送迎事業にご尽力いただき、大変ありがとうございます。また、問合せや活動状況の調査にもご協力いただきありがとうございました。

このたび、全腎協は「移動ネット(移動サービス市民活動全国ネットワーク)」に入会しました。このネットワークは、非営利の送迎サービス団体が加盟する連合体で、この種の団体としては唯一の全国組織です。関連の新聞記事も併せて、みなさまのお役に立つような情報がありましたら、随時お送りして参りますので、よろしくお願い致します。

なお、この「いどばた」は、透析・難病患者が何らかの関わりを持って運営されている(と把握している)送迎実施団体と、各々が所属する県組織にお届けします。「No.1」の送付先は、次頁の15団体(17事業所)と11県組織です。

この通信がみなさまの“たまり場”になればと思いますので、ご意見などございましたら、いつでも全腎協事務局西井までお寄せ下さい。

## ✧「移動ネット」はこんな団体…

移動ネットを通じ、民間助成金の募集案内や他団体の活動状況、研修会などの情報をお届けしていききたいと思います。

発 足：1998年3月

目 的：◆移動サービス実施団体の実態把握と情報交換を図る

◆全国のサービス利用が可能となるようなネットワーク作り

◆各種交通機関との連携、バリアフリー化にむけた提言

◆移動サービス実施上必要な法制度の改善にむけて活動する

◆事故の保障制度について研究する

事業内容：◆会議の開催◆ニュースレターの発行◆相談活動◆移動サービスに関する研修・講座の開催◆課題別プロジェクトの活動◆関係機関との連携

事務局：〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-26 新小川パークビル1-102

TEL 03-5229-6133 / FAX 03-5229-6788

加盟団体：140団体(次頁参照。個人・団体どちらも入会できます。)

## ✧「さわやか釧路」にタクシー業界が「待った」?

4月末、北海道難病連釧路支部と釧路地方腎友会が準備を進めている「さわやか通院介護」に対し、全自交札幌地連(タクシー乗務員の労組)が道運輸局に取締りを要請したと報道されました。内容は「白タク行為であり、業界を圧迫しかねない」というものでしたが、その後、同労組は「自治体からの交通費補助などの拡充を求める立場は、障害者も業界も同じ」として報道を否定しています。古くなりましたが、裏面に北海道から届いた記事を貼付いたします。

なお、「さわやか通院介護」には、ボランティア9名、利用者13名の登録申込みがあり、6月1日から送迎を開始しています。

\*文中の「福祉輸送サービス協会」は、福祉車両などを使い福祉目的の運行を行っている、全国のタクシー業者300社以上で構成される団体です。

## ✧「ふれあい大津」NPOになりました

NPO法人の設立申請をしていた滋賀の「ふれあい大津」が4月15日付けで滋賀県から設立認証を受けました。5月13日からは、ボランティア10名が会所有のワゴン車で、利用者5人の送迎(火木土の午前往復・市北部)をしています。運転ボランティアの他に、乗降を介助するボランティアがいるのも特徴です。法人格を取ると、車両を「会」名義で所有できるというメリットがあり、6月中にもう1台ワゴン車を購入予定とのこと、送迎範囲の拡大が期待されます。

## ✧「今月の活動状況」「つぶやきコーナー」をお願いします

◆通院送迎を実施している団体に、毎月の活動状況をお知らせいただくようお願いしています。利用者のニーズ把握や、ボランティア発掘の参考にさせていただきたいと思いますので、大変お手数ですが、別紙にご記入の上、全腎協事務局までお送り下さい。(既に記入用紙をお送りしている団体には用紙を同封していません。)

◆次号から、各団体で実際に活動されている方々のナマの声をご紹介していききたいと思います。同封しました「つぶやき」記入カードで、この活動を通して感じていることをお寄せ下さい。利用者・ボランティア・事務局どなたでも結構です。お気軽にお送り下さい。